

警察庁予算監視・効率化チーム  
第1回会合（平成22年4月8日開催）議事要旨

1 日時

平成22年4月8日（木） 午後2時から午後2時45分まで

2 場所

警察庁第1会議室

3 議事次第

(1) チームリーダー挨拶（国家公安委員会委員長）

(2) 事務局説明

ア 警察庁予算監視・効率化チームについて

イ 平成22年度警察庁予算執行計画案について

ウ 平成22年度警察庁行政事業レビュー行動計画案について

(3) 自由討議

4 議事要旨

(1) チームリーダー挨拶（国家公安委員会委員長）

新政権下における本チームの取組みは、納税者の視点に立った予算編成を行い、予算の効率性を高めていくための重要な取組みである。有識者のアドバイスを得ながら、積極的に予算執行の効率化に取り組んでいただきたい。

(2)及び(3) 事務局説明及び自由討議

事務局から、配布資料に沿って説明した後、意見交換がなされた。主な意見は以下のとおり。

民間の企業会計の感覚では、情報開示する場合には、過去3年程度の実績を示さなければ比較のしようがなく、過去3年の支出状況が分かるデータを併せて開示すべきである。

庁費や旅費を年度末に駆け込みで支出してしまいがちであることは、一つの分かりやすい事例ではあるが、それは取っ掛かりに過ぎず、4半期ごとに支出状況を公表すれば問題ないということではない。そのことを踏まえて、予算執行に当たるべきである。

事前審査については、対象案件を選定しやすいよう、事前に見せてもらう資料を工夫してほしい。

5 結果

「警察庁予算監視・効率化チーム運営要領案」、「平成22年度警察庁予算執行計画案」及び「平成22年度警察庁行政事業レビュー行動計画案」については、原案のとおり決定した。